



新春を迎えて

みなさま あけましておめでとうございます。

今年の抱負を語るまえに、昨年振り返ってみます。まず、病院にとっての大きな課題でありました医療機能評価の更新に向けての努力がみのり、12月3日に再認定されました。関係者の皆様に感謝とともに、まずはほっとしております。



初台リハビリテーション病院
院長 石原 茂樹

さて、私たちの病院は、回復期リハビリテーション病院であり、患者さんの「日常生活動作の向上」、「寝たきり防止」、「在宅復帰」を目指し、多くのスタッフがその目標達成に向かって努力しています。リハビリテーションという言葉は、疾病や外傷によって生じた障害に対する「機能回復訓練」と受け取られやすいのですが、正しくは「障害者の能力を回復し、人間らしい社会生活に再適合する(社会復帰)ための過程」であるとされ、機能訓練はその過程に含まれる一部である、とされています。私たちの病院理念の大きな柱は「人間の尊厳」の保持です。身体の機能回復だけでなく、日常生活への復帰ということがリハビリテーションの本来の意味ですので、私はスタッフとともに、患者さんの障害の機能回復に取り組むと同時に、現在できる能力のなかで、日々の生活をいかに充実させるかと共に模索させてもらっています。

「光陰矢のごとし」で時間は過ぎてゆきますので、貴重な時間をどのように過ごすかがは生活の質を考える上では大事なのではないでしょうか? 機能訓練による機能回復へのこだわりと「今の生活に満足していますか?」「幸せですか?」という問い合わせをし続けてゆきたいと思っています。新しい年を迎え、気持ちを新たにして、健やかに一年をすごしたいと願っております。今年も頑張ってゆきましょう。

日常生活動作:整容、更衣、食事、排泄、入浴動作など、毎日繰り返される一連の身体的動作群をいう。

新年明けましておめでとうござります。

船橋市立リハビリテーション病院より新年のご挨拶を申し上げます。

平成20年4月に開院した船橋市立リハビリテーション病院は、今年4月で4年目を迎えることになります。入院部門に関しては、職員とシステムの十分な成熟化を図り、安全に患者様を病棟に受け入れられるように、開院以来段階的な増床を行ってまいりました。



船橋市立リハビリテーション病院
院長 梅津 博道

昨年7月には最後に残った北4階病棟をオープン、今年の4月に全6病棟、200床のフル稼働態勢が整い、入院部門は本来計画されていた病床規模でようやくスタートラインにつくことになります。

外来部門では昨年春から新たな分野として脳性まひなどの小児の患者様を対象とした障害児リハビリテーションを開始、通常の成人の外来リハビリテーションおよび当院退院後の患者様を定期的に診察するフォローアップ外来と合わせて順調に1日あたりの外来患者数は増加してきています。

訪問部門は新規の患者様の増加が著しく適宜担当職員を増員しているのですが、追いつかないくらいの勢いであり、昨年後半には1ヵ月の訪問件数が900件を超えるました。

入院部門の量的な整備が一段落した今年は、医療安全の確保、特にリハビリテーション病院に特有の転倒事故による骨折等重症転帰の防止、リハ・ケアサービスの質の向上、在宅支援体制の強化、などに重点的に取り組み、患者様・ご家族の満足度向上につなげて行きたいと考えております。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



在宅リハビリテーションセンター成城

DATA

○所在地 〒157-0072 東京都世田谷区祖師ヶ谷3-8-7
NIC成城ビル1~3階

○成城リハビリテーションクリニック(19床)

診療科目：リハビテーション科／内科

施設基準：脳血管疾患Ⅰ・骨関節疾患Ⅰ等

○併 設 介護保険サービス

(通所介護・通所リハビリ・居宅介護支援)

【業務內容】

地域生活支援型の医療・福祉複合の施設であり、『住み慣れた土地での健やかな生活を医療と福祉の両面からバックアップします!』を合言葉に日々努力を重ねています。

以下にサービスの概要を説明いたします。

外来診療では、医師の適切な診断と説明のもと、リハビリテーションを特徴としたチーム医療を提供しています。対象者は脳血管疾患後遺症を中心とする骨折後の方、神経・筋疾患、そして加齢や長期臥床による廃用症候群の方々です。また、近隣の救急病院とも連携をはかると同時に他の診療所の先生方とも密接な連絡を心がけています。病棟では、他院からの紹介や当院外来・訪問などの対象者を受け入れています。また、訪問診療・訪問リハでは概ね4Km以内の方にお住まいの方に訪問をしています。今後は訪問看護にも力をいれていくことで訪問系サービスの充実を図る予定です。そして、通所系サービスでは目的の異なるニーズに対応できるように、ゆったりと活動を行う通所介護と短時間で積極的に活動を行う通所リハビリの2つを用意しています。

今年の4月で開設から、まる7年になります。同じ輝生会の一員として在宅ケア部門を

担って行きたいと思いますので、宜しくお願ひ致します。



在宅総合ケアセンター元浅草

DATA

- 所在地 〒110-0016 東京都台東区台東1丁目6番17
- 診療科目 リハビリテーション科
(脳血管リハビリテーションI、運動器リハビリテーションI)
内科／在宅医療／入院(一般病床8床)
- 併設 訪問看護ステーションわっか
居宅介護支援事業所たいとう診療所
通所リハビリ・こころいき(定員40名)

当在宅総合ケアセンター元浅草は、高齢化率23.5%と東京23区で最も高齢化が進んでいる台東区にあり、医療・介護の両側面から在宅生活を支える様々なサービスや維持期リハビリテーション(以下リハ)を提供しています。

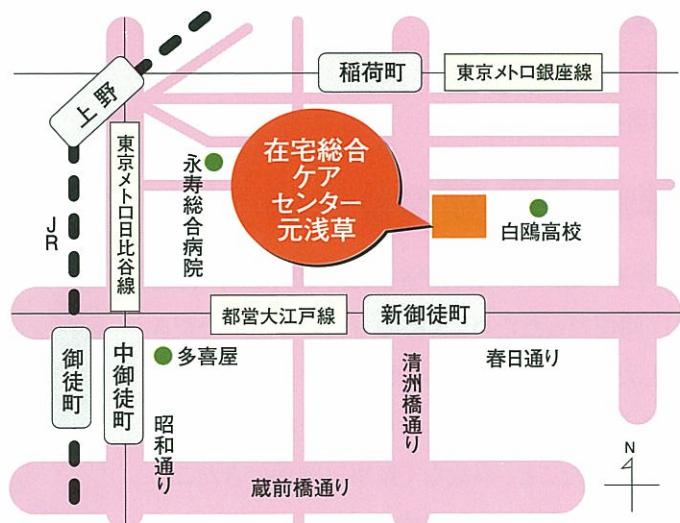
当センターは、①たいとう診療所、②通所リハ、③訪問看護ステーション、④居宅介護支援事業所、の4つの事業所の複合体からなる在宅を支える多機能型施設となっています。地域のニーズに応えるべく、医師、セラピスト、ナース、ケアワーカー、ソーシャルワーカー、ケアマネジャー等の多職種が連携をとりながら、外来診療・訪問診療、外来リハ、通所リハ、訪問リハ、訪問看護、短期入院、居宅介護支援サービスといった多様なサービスを提供しています。

当センターの特徴ですが、在宅療養支援診療所として、医師4名体制にて24時間体制で在宅医療を行っています。外来リハでは理学療法、作業療法、言語聴覚療法を提供しております。施設基準は脳血管I、運動器IIを取得しています。通所リハは半日コースと一日コースがあり、半日コースには様々なご利用者のニーズに応えるべく、失語症デイや自主トレ獲得コース等の講座形式デイも開設しています。当センターで最も依頼が多いのが往診・訪問看護・訪問リハの訪問系サービスで、往診は月間約500件、訪問看護は月間約350件、訪問リハは月



間約1,200件の訪問を実施しています。主に自転車・バイクを使用して台東区と隣接する隅田区、千代田区、文京区の一部にも多く訪問しています。

これからもご利用者や地域住民の方々が住み慣れた町で安心して生活していくお手伝いができるよう、地域の他病院・施設と連携を取りながらサービスを提供してまいります。



- 地下鉄大江戸線
- 地下鉄銀座線
- JR山手線
- JR山手線
- 地下鉄日比谷線
- 新御徒町駅より 徒歩 5分
- 稲荷町駅より 徒歩 8分
- 御徒町駅より 徒歩 10分
- 上野駅より 徒歩 15分
- 仲御徒町駅より 徒歩 10分

新春言

2011年の新春を迎え、一言ご挨拶を申し上げます。今まで医療法人社団輝生会は、初台リハビリテーション病院と船橋市立リハビリテーション病院の2病院を運営して参りましたが、昨年12月1日から医療法人財団新誠会から医療法人社団輝生会への事業移転の法的手続きが終了し、在宅総合ケアセンター元浅草、在宅リハセンター成城の運営も行うことになりました。2つの病院、2つの在宅のセンターを併せて4つの拠点が当法人の事業となります。

当法人は、急性期からできるだけ早期に回復期リハビリテーション病棟に受け入れ、可能な限り機能障害の改善、日常生活活動（ADL）の向上をはかり、良好な状態で在宅へと復帰して頂くことを使命としてきました。

今後は、在宅復帰後のリハビリテーションやケアに関しても総合的なサービスを提供し、在宅においても輝いて生きていただけるように支援することも使命と考えております。



理事長 石川 誠

今回の輝NETは2病院の院長の挨拶と2センターの事業の紹介をいたしました。新たな輝生会では4つの拠点において、精一杯皆様の自立支援のお手伝いをさせていただきます。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

新春祝膳

今年も新年を彩る「祝膳」をご提供させていただきました。

●初台 正月2011(夕)

献立

- ・赤飯
- ・御雑煮椀
- ・初春の祝菜2011



車海老艶煮・丹波黒豆甲州煮・鮭昆布巻き・数の子大和漬け・新蓮根カステラ・柿なます・慈姑煎餅・鉈豆白扇揚げ・宝船盛り
(サーモン奉書巻き)
・お屠蘇

●船橋 正月2011(昼)

献立

- ・御雑煮
(鶏ガラスープ仕立て)
- 祝餅・鴨団子・大根・
京人参・小松菜・ネギ・炙り唐墨
- ・鮪御造り
- ・御節オードブル
紅鮭昆布巻き・黒豆松葉・イクラ正油・身巻数の子・車海老キャビア・蟹黄金蒸し・クリームチーズ西京漬け
- 紫芋金時茶巾・嵩苣董真砂子・鯛木の芽寿司・慈姑カステラ・雪兎百合根
- ・お屠蘇



年末恒例 餅つき大会

今回の餅つき大会は平成22年12月26日（日曜日）開催だったため、大勢の方にご参加いただきました。事前準備の不手際でスムーズに進まないこともありましたが、たくさんの方に楽しんでいただけたこと、事故なく無事に開催できたことは良かったと思っています。

皆さんご協力ありがとうございました。



(船橋)



(船橋)

情報誌へのご意見がありましたらメールにてお寄せください。



初台メールアドレス→ info@hatsudai-reha.or.jp
船橋メールアドレス→ info@funabashi-reha.com